

BRAINNX V2.1.04 リリースノート（1）

BRAINNX V2.1.03からのマイナーバージョンアップを行います。

機能の詳細は以下を参照してください。

- BRAINNXのプロパティ更新にかかる時間を大幅に短縮 P.2
- プロジェクト保存・終了時のエラーメッセージ表示の不具合を解消 P.3

□ 移行上の注意点

バージョンアップに伴い、計算結果が変動するものがあります。
プロジェクトの途中でバージョンアップをされる場合は十分注意して取り扱うようにしてください。

★：既存データの再計算で、結果が変わるもの

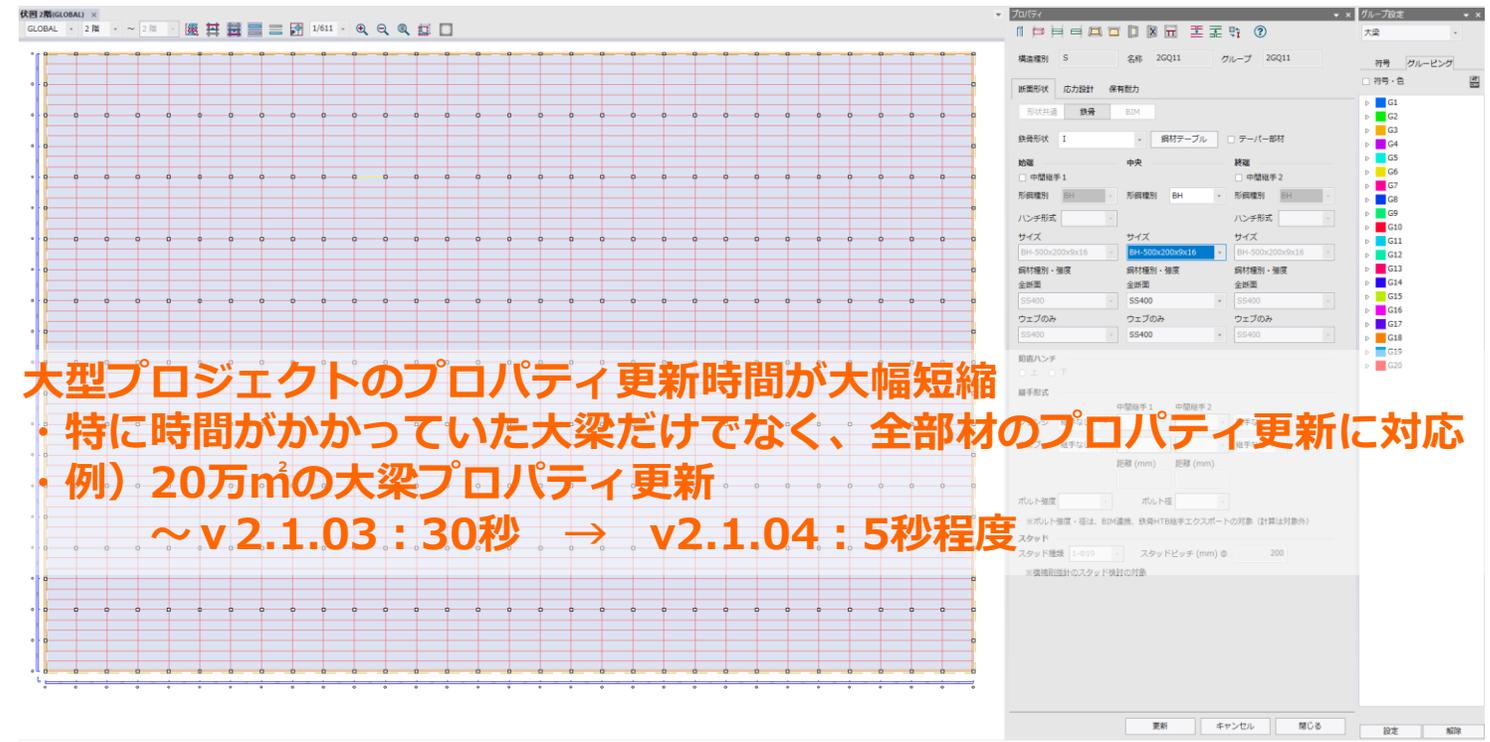
- ★耐震壁の負担せん断力が50%を超える場合の応力割り増しについて、部材単位の考慮/非考慮が反映されない不具合の修正
- ★RC耐力壁で非線形解析ケースの場合、設計用せん断力の算出方法をマニュアルに準拠するように修正
- ★【Hyper-SD】免震ゴムX4Tの履歴形状の不正

BRAINNX V2.1.04 リリースノート (2)

□ BRAINNX プロパティ更新にかかる時間を大幅に短縮

特に大型プロジェクトを設計する際、大梁の断面プロパティを更新するのに非常に長い時間がかかっていました。
 暫定的な対応策として、「グルーピングエリア」を非表示にすることで更新時間が劇的に短縮 をご紹介していました。
 (構造BIMツール News [No.114] BRAINNX プロパティ更新にかかる時間を短縮する方法

⇒V2.1.04では、「グルーピングエリア」を非表示/表示に関わらず、プロパティ更新にかかる時間を大幅に削減しました



大型プロジェクトのプロパティ更新時間が大幅短縮
 ・特に時間がかかっていた大梁だけでなく、全部材のプロパティ更新に対応
 ・例) 20万m²の大梁プロパティ更新
 ~ v2.1.03 : 30秒 → v2.1.04 : 5秒程度